

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 アリアケジャパン株式会社

コード番号 2815 URL <http://www.ariakejapan.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田川 智樹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理室 部長 (氏名) 宮川 明夫

TEL 03-3791-3301

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	17,001	1.0	2,213	△2.5	2,273	242.0	971	645.1
21年3月期第3四半期	16,830	—	2,268	—	664	—	130	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	30.53	—
21年3月期第3四半期	4.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	51,157	41,717	81.1	1,303.62
21年3月期	49,247	41,308	83.4	1,290.55

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 41,492百万円 21年3月期 41,077百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
22年3月期	—	20.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,241	11.5	3,016	4.3	3,012	64.6	1,336	69.2	41.97

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 32,808,683株 21年3月期 32,808,683株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 979,635株 21年3月期 979,122株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 31,829,246株 21年3月期第3四半期 31,830,240株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）におけるわが国経済は、企業の在庫調整の進展や、一部外需に依存した景気回復の兆しが見られたものの、デフレ傾向が収まらない中、企業の設備投資や個人消費の減少が続くなど、依然として厳しい状況で推移しました。

食品業界においても、消費者の生活防衛意識の高まりから低価格品への需要が増えている他、天候不順の影響もあり、回復の足取りは重いものがあります。このような状況のもと、当社グループは、天然調味料のリーディングカンパニーとして既存事業の拡大と新規事業の積極的な展開を図り、また「食の安全」と「高品質」にこだわりつつ、収益増大に努めました。

当社がベルギーとフランスに設立した欧州子会社2社の工場は稼働から一年を経過し、これまでの日本、米国、中国、台湾に加えて、世界6極体制が確立致しました。これによって、世界最適地生産体制も確固たるものとなり、欧州の安価な材料を使用した高品質の製品を、欧州のみならず日本でも販売できる基盤が完成しました。

これらの新製品による日本国内での拡販も順調に進んでおります。

このような諸施策の結果、当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）の経営成績は、以下の通りとなりました。

まず売上高は、当社（アリアケジャパン(株)）は顧客本位の営業を展開して拡販に努めた結果、前年同期比2.3%増の15,195百万円となりました。

また、連結売上高は、海外子会社の売上高は減少したものの、当社の売上高増加が貢献して、前年同期比で1.0%増加して17,001百万円となりました。

次に経常利益は、当社は売上高増加に伴う利益増のほか、燃料費が減少（約184百万円）し、また輸入取引の為替変動をヘッジする目的で契約しているデリバティブ取引評価損益が改善（前期1,353百万円の評価損、今期19百万円の評価益）したこともあり、前年同期比1,788百万円増加（前年同期比147.1%増）の3,003百万円となりました。

連結経常利益は、海外子会社の業績が不振であったものの、当社の利益増がこれをカバーし、前年同期比1,608百万円増加（前年同期比242.0%増）の2,273百万円となりました。

四半期純利益につきましては、当社は前年同期比1,029百万円増加（前年同期比151.2%増）の1,711百万円となり、連結四半期純利益は前年同期比841百万円増加（前年同期比645.1%増）の971百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,909百万円増加し、51,157百万円となりました。

負債は、主として未払法人税等及び借入金の増加により、前連結会計年度末に比べ1,500百万円増加し、9,440百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ409百万円増加し、41,717百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は8,246百万円となり、前連結会計年度末と比較して36百万円の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、2,376百万円の収入（前年同期比73.4%増）となりました。主なプラス要因は、当期純利益の増加であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、1,541百万円の支出（前年同期は5,677百万円の支出）となりました。主な支出は、有形固定資産の取得による支出であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、659百万円の支出（前年同期は247百万円の収入）となりました。主な支出は、配当金の支払1,237百万円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年11月6日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却の方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

② 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,246,602	12,209,823
受取手形及び売掛金	5,796,606	4,551,662
有価証券	—	87,470
商品及び製品	1,384,336	1,439,447
仕掛品	385,658	442,564
原材料及び貯蔵品	1,637,444	1,889,528
繰延税金資産	105,499	105,499
その他	368,531	169,686
貸倒引当金	△10,799	△10,022
流動資産合計	21,913,881	20,885,660
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,976,546	17,695,650
減価償却累計額	△7,145,880	△6,569,131
建物及び構築物（純額）	11,830,666	11,126,518
機械装置及び運搬具	19,882,139	19,373,308
減価償却累計額	△13,577,237	△12,762,939
機械装置及び運搬具（純額）	6,304,902	6,610,368
土地	4,504,765	4,499,335
建設仮勘定	1,589,664	2,365,977
その他	835,119	806,823
減価償却累計額	△720,331	△693,056
その他（純額）	114,787	113,767
有形固定資産合計	24,344,785	24,715,967
無形固定資産	73,399	88,427
投資その他の資産		
投資有価証券	3,312,443	2,035,486
長期貸付金	389,428	90,009
投資不動産（純額）	552,835	557,386
繰延税金資産	—	291,678
その他	571,134	583,382
貸倒引当金	△265	△265
投資その他の資産合計	4,825,577	3,557,678
固定資産合計	29,243,761	28,362,072
資産合計	51,157,643	49,247,733

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,306,554	1,799,221
短期借入金	3,025,095	2,447,666
賞与引当金	50,536	146,800
未払法人税等	827,271	231,125
役員賞与引当金	—	59,700
その他	1,827,978	1,916,545
流動負債合計	8,037,436	6,601,059
固定負債		
退職給付引当金	573,791	584,751
役員退職慰労引当金	277,490	280,355
繰延税金負債	200,131	98,796
その他	351,218	374,535
固定負債合計	1,402,630	1,338,438
負債合計	9,440,067	7,939,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,095,096	7,095,096
資本剰余金	7,833,869	7,833,869
利益剰余金	28,740,077	29,041,642
自己株式	△2,058,434	△2,057,727
株主資本合計	41,610,608	41,912,879
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	664,793	70,337
為替換算調整勘定	△782,452	△905,512
評価・換算差額等合計	△117,658	△835,175
少数株主持分	224,626	230,531
純資産合計	41,717,576	41,308,234
負債純資産合計	51,157,643	49,247,733

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	16,830,833	17,001,609
売上原価	11,502,507	11,654,633
売上総利益	5,328,326	5,346,976
販売費及び一般管理費	3,059,593	3,133,829
営業利益	2,268,732	2,213,147
営業外収益		
受取利息	39,113	31,945
受取配当金	47,430	58,069
受取家賃	20,942	20,122
有価証券売却益	18,542	14,803
その他	119,224	151,414
営業外収益合計	245,253	276,355
営業外費用		
支払利息	82,182	29,947
為替差損	41,199	90,333
デリバティブ評価損	1,353,594	—
海外新事業費用	275,281	37,618
その他	96,946	57,955
営業外費用合計	1,849,204	215,855
経常利益	664,781	2,273,647
特別利益		
固定資産売却益	1,898	—
特別利益合計	1,898	—
特別損失		
投資有価証券評価損	40,334	2,137
特別損失合計	40,334	2,137
税金等調整前四半期純利益	626,345	2,271,509
法人税等	499,131	1,302,722
少数株主損失(△)	△3,193	△2,823
四半期純利益	130,408	971,610

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	626,345	2,271,509
減価償却費	1,566,495	1,471,686
のれん償却額	14,746	14,746
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,985	776
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△13,142	△10,960
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13,002	△2,865
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△93,069	△96,263
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△59,700	△59,700
受取利息及び受取配当金	△86,543	△90,015
支払利息	82,182	29,947
為替差損益 (△は益)	56,290	138,974
有価証券売却損益 (△は益)	△18,542	△14,803
有価証券評価損益 (△は益)	55,781	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	40,334	2,137
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,353,284	△1,246,754
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△315,252	360,921
仕入債務の増減額 (△は減少)	51,221	526,132
その他	1,924,440	△282,635
小計	2,495,290	3,012,838
利息及び配当金の受取額	86,543	90,015
利息の支払額	△82,182	△29,947
法人税等の支払額	△1,129,295	△696,076
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,370,356	2,376,828
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,000,000	—
有価証券の取得による支出	△461,087	—
有価証券の売却による収入	309,574	102,273
有形固定資産の取得による支出	△1,390,189	△1,047,923
有形固定資産の売却による収入	2,048	—
投資有価証券の取得による支出	△137,806	△264,922
貸付けによる支出	△2,781	△355,150
貸付金の回収による収入	7,064	29,708
その他	△4,013	△5,631
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,677,189	△1,541,645
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,324,110	578,249
自己株式の取得による支出	△1,785	△706
配当金の支払額	△1,075,148	△1,237,241
その他	151	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	247,328	△659,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	△93,287	△138,706
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,152,792	36,779
現金及び現金同等物の期首残高	11,620,276	8,209,823
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,467,483	8,246,602

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

各種天然調味料の製造、販売事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	日本 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	15,162,553	1,668,280	16,830,833	—	16,830,833
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	12,474	1,168,099	1,180,573	(1,180,573)	—
計	15,175,027	2,836,379	18,011,407	(1,180,573)	16,830,833
営業利益（又は営業損失）	2,640,312	(632,392)	2,007,920	260,812	2,268,732

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	15,480,336	1,521,272	17,001,609	—	17,001,609
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,588	632,997	635,585	(635,585)	—
計	15,482,925	2,154,269	17,637,195	(635,585)	17,001,609
営業利益（又は営業損失）	3,006,503	(773,064)	2,233,439	(20,292)	2,213,147

(注) 1. 国又は地域の区分は、経済活動の類似性によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

その他の地域……米国、中華人民共和国、中華民国、フランス共和国、ベルギー王国

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	北米	アジア	計
I 海外売上高（千円）	652,408	1,096,073	1,748,482
II 連結売上高（千円）	—	—	16,830,833
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	3.9	6.5	10.4

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) 北米……米国
 (2) アジア……中華人民共和国（香港含む）、中華民国、大韓民国
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
 該当事項はありません。